

経尿道的膀胱腫瘍切除術・経尿道的前立腺切除術を受けられる

様へ

主治医

看護師

	入院まで ()	入院 ()	手術当日(手術前) ()	手術当日 (手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目 以降
指導	薬剤指導									退院指導
治療検査	入院当日までいくつかの検査があります	時に 患者サポートセンター入退院支援室にお越しください。 (日曜・祝日の場合は守衛室へお越しください)								主治医の許可が出れば退院となります
薬内服		現在内服しているお薬を薬剤師が確認させていただきます		朝から点滴があります	点滴を行います 抗生剤の点滴を行います	医師の指示で内服が開始になります		点滴がなくなります ※食事が食べられなければ点滴を行う場合があります		
処置	寝る前に下剤を2錠内服していただきます		手術着へ着替えます ※上半身は全て脱いでいただきます。 パンツ・ズボンは履いていて構いません	酸素マスク 心電図を装着します	平日は朝9時から回診があります			回診時に血尿でなければ尿の管を抜きます その後、尿がでるか確認し尿をためていただきます		
食事	制限はありません ※状態により栄養指導がある場合があります	制限はありません 夕食まで普通の食事ができます (水分、食事については、麻酔科の先生の指示に従ってください)		食事はできません		朝食は食べることができません 回診の様子で昼食から食事が開始となります。				
安静		制限はありません 眠れないときは申し出てください 眠剤をお渡しします		ベッド上安静です		日中は様子で歩くことができます ※最初は看護師が付き添いますので一人では動かないでください	特に制限はありません。積極的に動きましょう。			
清潔	入浴できます		起床後、洗顔やひげ剃りをしておいてください		体を拭き、着替えます ※自分で出来ない所はお手伝いします		医師の許可が出たら入浴ができるようになります			
患者様・ご説明家族様へ	手術承諾書・輸血同意書をお預かりします 手術に必要な物品を確認します(物品は別紙を確認してください) ・看護師による病棟オリエンテーションがあります ①入院生活についての説明 ②入院までの経過・症状などについてお尋ねします ③手術までの経過・処置・必要物品などの説明 ・リストバンドを装着します ※お薬について 現在、当院またはかかりつけ医で処方されているお薬(内服薬・点眼薬・貼り薬・塗り薬など)は予定入院期間より多めにお持ち下さい。			痛み、お腹の張り感、腹痛、吐き気、気分の悪い時には我慢せずお知らせください。		★尿の管を抜いた後、尿もれがおきる場合があります。時間の経過とともに改善します。 しばらく尿をするときに痛みがあったり、血が混じったりすることがあります。症状が強いときは看護師にお伝えください。 		上記入院中の療養支援計画について説明を受けました 年 月 日 本人または家族の署名 この説明用紙は入院時もお持ちください		

※この経過内容は当院での標準的な診療内容を記載しています。手術後の経過には個人差があり、必ずしも内容どおりに進まないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください